

# 電子機械科



## 技能士誕生 38名

### 機械系保全技能士 25名

### 電気系保全技能士 13名



## 技能検定制度とは

技能検定とは、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度です。技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。

機械保全をはじめ、機械加工、電気系、ファイナンシャルプランナーなど、全部で128職種の試験があります。試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができます。

## 機械保全技能検定とは

機械保全とは、機械単体の保全ではなく、工場や生産ラインの設備機械全体の故障や劣化を予防し、機械の正常な運転を維持し保全するために重要な仕事で、各種製造現場の共通的なものです。

機械系保全技能検定は、機械保全に必要な技能・知識を対象として実施いたします。また、電気系保全技能士検定は、電気保全に必要な技能・知識を対象として実施いたします。

合格すると、「機械保全技能士」と名乗ることができます。